

日本勸業銀行法中改正法律案外二件特別委員會議事速記第一號

付託議案

農工銀行法中改正法律案

北海道拓殖銀行法中改正法律案

委員氏名

委員長 伯爵川村鐵太郎君

副委員長 子爵青木

信光君

委員

子爵八條 隆正君

和田彦次郎君

男爵小畑大太郎君

仁尾 惟茂君

牟田口元學君

田中源太郎君

安田善三郎君

大正六年六月二十八日(木曜日)午前十時九分開會

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 政府委員出席サレマシタカラ、一應政府委員カラ提出ノ趣意ヲ伺ヒマスコトニ致シマスガ、御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○政府委員(市來乙彦君) 唯今大臣が衆議院ノ委員會ニ出席シテ居リマス爲ニ、コナラヘ出席スルコトが出来マセヌカラ私カラ、大體ノ趣意ヲ説明イタシマス、此提案ハ三銀行ニ關スル關係デゴザイマスルガ、何レモ共通イタシテ居リマスル類似ノ點ヲ持ッテ居リマスルカラ、三案ニ付ヒマシテ同時ニ説明ヲ申上ケマス方ガ便利デアラウト思ヒマス、極メテ業體ノ小サイ産業家ニ對シマシテ資金ノ融通ヲ十分ニ付ケネバナラヌト云フコトハ私ガ申上ケルマデモゴザイマセヌ、所ガ金融ノ全體ノ機關ハ大體ニ於テ整頓シテ居ルノデゴザイマスケレドモ、極メテ小サイ業體ノ産業家ニ對シマシテ十分ニ金融ノ途ガ出來テ居ルカト申シマスレバ、此點ニ付キマシテハ甚ダ遺憾ナコトガ多イト云フコトモ亦申上ケルマデモゴザイマセヌ、殊ニ此産業組合ナルモノガ地方ニ於キマシテ極メテ小サナ事業家ニ對シマスル金融ノ關係ニ於キマシテ、從來常ニ資金ノ潤澤デナイト云フコトヲ感ジテ居リマスシタノデゴザイマス、之ニ對シマシテハ銀行トノ聯絡ヲモウ少シ密接ニ致シマシテ、殊ニ短期ノ資金ヲ供給スル必要ガアルト云フコトヲ認メテ居リマシテ、多年是ハ民間ノ希望デモアッタト云フヤウナ事情アルノデゴザイマス、此點ヲ解決シマスルト云フコトガ、殊ニ小サナ産業家ノ發展ヲ畫策イタシマスル上カラ最モ必要デアルト云フノデ、次第二益、必要ヲ感ジテ來テ居リマス、尙ホ其上ニ此度産業組合法ノ改正案ヲ提出イタシマシテ、産業組合中殊ニ信用組合ノ經濟的ノ働キヲ一層擴張ケルト云フ關係ニ致シタイト云フ計畫ヲ立デマシタ爲ニ、此上カラ考ヘマフレバ信用組合ニ對シマシテ資金ノ供給ヲ一層十分ナラシメルト云フコトノ必要ガ、此際更ニ必要ヲ生ジテ來タト云フ關係ニナッテ居リマス、之ヲ約シテ申上ケマスレバ、現行法ノ規定ノ下ニ於キマシテモ、信用組合其他一般ノ産業組合ニ對シマシテ資金ノ融通ヲ付ケルト云フコトガ、既ニ從來ニ於テ必要ガアルノミナラズ、更ニ産業組合法ヲ改正イタシマシテ信用組合ノ働キヲ擴張イタシマスルト云フ關係

ニ於キマシテ、一層金融ノ潤澤ヲ必要トスルト云フ關係ヲ生ジタト云フコトニ相成リマス、現行ノ制度ノ下ニ於ケル信用組合ノ資金ガ缺乏デアルト云フコトハ、更ニ茲ニ申上ケルマデモナイコト、考ヘマスルガ、ソレガ産業組合法ノ改正ニ依リマシテ一層必要ニナッタト云フコトヲ申上ケマスル爲ニ、産業組合法ノ改正ノ經濟的ノ關係ニ付キマシテ、二三ノ要點デケラ茲ニ申上ケテ置ク方ガ便宜デアラウト考ヘマス、今回提案シテゴザイマスル産業組合法ノ改正事項ノ中デ、信用組合ノ經濟的事業ト云フモノガ如何ニ擴張サレルカト云フコトノ二三ノ要點ヲ申上ケマスレバ、現行法デゴザイマスレバ、信用組合ガ組合員ニ貸付ケマスケレドモ、貸付金ノ用途ガ産業資金ニ限ルト云フコトニナッテ居リマス、即チ産業上ニ使フ金デナケレバ信用組合ハ融通ヲスルコトが出来ヌト、斯ウナッテ居リマス、併ナガラソレデハ組合員ニ對スル資金ノ供給ト云フコトガ餘リ狹ク制限サレテ居リマスルカラ、甚ダ不十分デアルト云フ感シガゴザイマシタ爲ニ、ソレヲ廣メマシテ、組合員ノ經濟上ノ發達ニ必要ナル資金ヲ供給シ得ルト云フコトニ致シマシテゴザイマス、ソウ致シマスレバ例ヘバ組合員ガ舊債ノ償還ヲ致シマスル資金ヲモ信用組合カラ借リラレト云フコトモ出來マス、又或ル場合ニハ生計ニ必要トスル經費ヲモ信用組合カラ借リラレト云フコトガ出來マス、此關係ニ於キマシテ信用組合ノ貸出ノ範圍ガ廣クナリマスル爲ニ、從テ資金ノ供給モ餘計ニ要スルト云フコトガアルノデゴザイマス、ソレカラ從來信用組合ハ組合員ノ貯金ノミヲ預ルト云フコトニナッテ居リマシテ、是ハ信用組合ノ仕事トシテモ稍、狹キニ失シテ居リマスルシ、信用組合ノ資金ヲ得ルト云フ關係カラ申シマシテモ、範圍ガ狹イノデゴザイマス、今回改正案ニ依リマスレバ、是ハ範圍ヲ廣クシマシテ、組合員ノミナラズ、更ニ組合員ノ家族並ニ其組合ノ地域内ニ在ル公共團體若クハ公益團體等ノ貯金ヲモ取扱フコトガ出來ルト云フコトニナリマス、之ニ依リマシテ信用組合ノ經濟的ノ事業ト云フモノガ漸々其範圍ヲ廣クスルト云フコトニナリマス、尙ホ其信用組合ノ中デ市街地デアリマス、市制ノ施行地又ハ市制ノ施行地ニ準ズル土地ノ信用組合デゴザイマスレバ、唯今ノ貯金ノ範圍ヲ一層廣ク致シマシテ、組合員ノ家族、公共團體、其他ノ營利ヲ目的トセザル團體ニ限ラズニ、組合ノ地域内ニ住居スル有ラユル人ノ貯金ヲモ取扱ヒ得ルト云フコトニナッテ居リマス、從テ市制施行地並ニ之ニ準ズベキ市街地デゴザイマスレバ、貯金ノ取扱範圍ガ一層廣クナルト云フコトニ相成ルノデゴザイマス、ソレカラ尙ホ市制施行地若クハ之ニ準ズベキ市街地ノ信用組合デハ産業ニ必要ナル資金ヲ得マスル爲ニ手形ノ割引ガ出來ルト云フコトニ事業ノ範圍ヲ廣メルコトニシテゴザイマス、是ガ信用組合ノ事業ヲ擴張シマスルト云フ經濟關係ノ要領デゴザイマス、斯ノ如ク現在ノ場合ニ於キマシテモ産業組合ニ對シマスル資金ノ融通ト云フコトガ既ニ不十分デアルト云フコトヲ感ジテ來ッテ居リマシテ、之ニ對シマシテ特殊ノ銀行ヲ通ジテ適當ノ金融ノ途ヲ付ケネバナラヌト云フコトヲ感ジテ居リマシテ、多年ノ懸案ニナッテ居リマシタカラ、之ヲ解決スル必要ガアリマシタ共ニ、更ニ信用組合ノ事業ヲ擴張イタシマシテ、相當ノ資金ノ必要ヲ感ズルヤウナ事業ヲ附加ヘルト云フコトニ相成リ

マシタ爲ニ、特殊銀行ヲシテ其資金ヲ供給セシメルト云フコトが一層必要ヲ感ジテ來タト云フコトニ相成リテ居リマス、然ル所從來特殊銀行カラ致シマシテ即チ勸業銀行農工銀行或ハ北海道拓殖銀行等ヨリ致シマシテ長期固定ノ資金ノ融通ト云フモノハ幾ラカヤッテ居タノデゴザイマス、所ガ近來産業組合ノアリテデゴザイマスレバ一般ノ小サナ産業家が必要ト致シマスルモノハ長期固定ノモノハ勿論デゴザイマスルガ、極メテ短期ノ融通ヲ必要トスルト云フヤウナ一般ノ事情ニナツテ來テ居リマス、是ガ短期ノ融通ヲ致シマスルト云フコトガ今日ノ銀行ノ規定ノ上ニ缺乏ヲ致シテ居リマスルノデ、之ヲ満足サセヤウト云フガ即チ本案改正ノ趣意デゴザイマス、即チ勸業銀行法ノ改正案ニ於キマシテハ、其第三十二條ニ産業組合又ハ其聯合會ニ對シテ手形ノ割引又ハ當座預金貸越ヲ爲スコトヲ得、ソレカラ農工銀行法ニ於テモ第二十三條ニ之ト同ジ規定ヲ附加ヘルコトニ致シマシタ、北海道拓殖銀行ハ此關係ハ現在ノ法規ニ基キテ出來ルコトニナツテ居リマシテ、既ニ實行サレテ居リマスルカラ、拓殖銀行ノ改正案ニハ之ヲ附加ヘテ居リマセヌ、是ガ則チ産業組合若クハ其聯合會ト此二ツノ銀行トノ關係デゴザイマシテ、提案ノ趣意ノ一ツデゴザイマス、次ニ提案ノ第二ノ趣意ニ付テ申上ゲマスレバ、從來是等ノ二銀行ガ債券ヲ發行イタシマスル場合ニハ自ラ制限ガアルノデゴザイマスルガ、拂込資本金額ノ十倍トシテ若クハ五倍トシテ制限ガ加ヘテゴザイマス、所ガ此制限ガ更ニ制限サレテ居リマスルノデ、是ハ一面ニ於キマシテ年賦償還貸付金高ニ對等デナケレバナラヌト云フコトニ制限ヲ加ヘラレテ居リマス、即チ年賦償還貸付金高ニ對等デナケレバナラヌト云フコトニ云フコトニナツテ居リマス、是ハ債券ヲ發行シマスル限度ヲ制限シテデゴザイマスル爲ニ、ソレヨリ生ズル多少ノ缺點ガ自然ニアルノデゴザイマス、即チ債券ヲ發行イタシマスレバソレヲ以テ年賦償還ニ充テル資金ハ直チニ出來ルト云フコトデゴザイマスルケレドモ、其債券ヲ以テシテ定期償還ニ限リナク充テルト云フコトハ出來マセヌノデ、從テ定期償還貸付ニ應ジマスル場合ニハ自然年賦償還貸付ト云フモノガ制限サレマスルカ、然ラザレバ其他ノ資金即チ株金ノ拂込トカ云フモノニ依ラザレバ、定期償還貸付ニ充テルコトハ出來ヌト云フ關係ニ相成リマス、斯ノ如キ結果ニナリマスル爲ニ、銀行ノ立場カラ申シマスレバ年賦償還貸付ニハ十分ニ手ヲ伸バシマスルケレドモ、定期償還貸付ニハ如何ニモ十分ニ手ヲ伸バスコトガ出來ナイト云フヤウナ遺憾ノ點ガアルノデゴザイマス、是ハ銀行制度ノ下ニ於キマシテモ既ニ定期償還貸付金ト云フモノヲ見返ニ立テネバナラヌト云フ必要ガアル次第デゴザイマス、尙ホ此點モ産業組合トノ關係モ勿論アルノデゴザイマスルガ、近來産業組合等デゴザイマスレバ矢張り年賦償還ヨリモ定期償還ノ貸付金ヲ餘計ニ必要トスルト云フヤウナ場合モ既ニ實現サレテ居ルノデゴザイマシテ、是等ノ關係カラ考ヘマシテ小サナ産業家ニ資金ノ供給ヲスルト云フコトカラ考ヘマシテモ定期償還貸付債券發行ノ見返ニ致シマシテ、債券ノ發行額ヲ増加シテ銀行ニ對シテ資金ノ融通ヲ十分ニ付ケテヤルト云フ必要ガアルノデゴザイマス、是ガ此三銀行ノ法律ヲ何レモ改正スル同ジ必要ガアルノデゴザイマシテ、即チ日本勸業銀行ニ於キマシテハ三十四條中ニ「定期償還貸付金總高」ト云フ文字ヲ加ヘルコトニ致シマスルシ、農工銀行法ニ於キマシテモ北海道拓殖銀行法ニ於キマシテモソレノ條文中ニ同ジ文字ヲ附加ヘルト云フコトニ致シマ

スルノデゴザイマス、是ガ本案改正ノ第二ノ趣意デゴザイマス、何レモ今日産業資金ノ融通ヲ十分ニ付ケルト云フ關係カラ最モ必要ナル改正アルト考ヘマス

○委員長(伯耆川村鐵太郎君) 御質問ガデゴザイマスレバ此際ニ……

○男爵小畑大太郎君 チョット伺ヒマス、産業組合ニハ從來デモ貸付金ト云フモノヲ許シテ居タノデゴザイマス、今度サウシマスルト唯當座貸越ト手形ノ割引ヲ附加ヘテ範圍ヲ廣クスルト云フコトデゴザイマス

○政府委員(市來乙彦君) サウデゴザイマス、從來デモ貸付ケテ居リマス、貸付ケテハ居リマスガソレガ産業組合ノ仕事ニ對シマシテ資金ノ供給ガ十分デナイ、デゴザイマスカラ斯ウ云フ改正ノ必要ガアル、現行法ノ儘デ居リマシテモ産業組合ノ爲ニ融通スル必要ガアル、尙ホ今回産業組合法ヲ改正イタシマシテ仕事ヲ多少擴メマスカラ、其關係カラ言ウテモ尙ホ必要ガ起ツテ來テ居リマスガ、假令産業組合法ノ改正ハ別ト致シマシテモ此改正案ハ矢張り必要アルト信ジテ居リマス、其點ハ十分ニ申上ゲテ置キタイと思ヒマス

○男爵小畑大太郎君 サウシマスルト從來ノ貸付金ト云フモノハ債券或ハ資本金カラ融通シタモノデゴザイマス、今度ハ此三十二條ノ三項ニ依リマスルト云フ預金又ハ資金ニ餘裕ガアツタ時ニ貸スルト云フコトニナルノデゴザイマス

○政府委員(森俊六郎君) 御尋ネノ通りデゴザイマシテ、勸業銀行ナリ農工銀行ノ當然ノ貸付ト致シマシテハ矢張りソレソレ勸業ノ債券アリマス、農工債券アリマス、或ハ勸業銀行、農工銀行ノ資本ニ依ッテ貸付ケルコトガ不動産銀行ノ本來ノ立場ニナツテ居ルノデゴザイマス、唯銀行トシテノ仕事ノ仕振ハ銀行ヲシテハ本分ヲ發揮スルコトガ出來マシタラ宜シイノデ、或ル資本金ヲ限度トシテ預金ヲ許シマシタ精神ハ之ヲ普通銀行ヲシタスルト定メテ居リマス、不動産銀行トシテノ働キヲ敏活ニスルト云フ必要ガアルノデ、サウナリマシタノデ、預金ノ運用ニ付テハ極ク圓滑ナ制限ヲ設ケテ居タノデ、唯今出デ居リマスル三十二條ノ規定ガ預金運用ノ制限規定ニナツテ居リマス、ソレ以外ノコトニハ其預金ヲ運用シテハ行ケヌト云フコトニナツテ居リマス、デアリマスガ、段々近來産業組合ト銀行トノ取引關係ヲ見マスルト、産業組合ト申シマスルモノハ御承知デモ居ラセラレマス、極ク短期ナ資金ヲ融通シマス、例ヘバ肥料資金デアリマス、苗ノ資金デアリマス、二箇月或ハ六箇月等デ回收ノ出來ルヤウナ資金ガ必要デアリマス、年賦償還アリマシテ十年或ハ七八年ニ亘ルト云フヤウナモノモ必要ハナイコトハアリマセヌケレドモ、ソレヨリハ産業組合ノ信用ノ工合ニ致シマシテモ、資金ノ需要ノ工合カラ申シマシテモ、短期ナ金ヲ借リタイト云フ需要ガ多イノデゴザイマス、ソレニ應ジマスルニハ今ノ債券ヲ發行シマシタ金デアリマス、資本金デアルトカ云フモノヲ用ヒマスノモ出來ヌコトモアリマセヌケレドモ、サウ云フモノヲ三四箇月ノ貸越契約デアリマス、手形ノ割引デアルトカ用ヒマシテモ、唯今大官カラ説明サレマシタ債券ノ見返ニナラヌト云フコトニナツテ居リマス、貸付ケテモソレヲ見返ニシテ債券ヲ出セヌ制度ニナツテ居リマス、寧ろ短期貸付ト云フモノハサウ金額ノ多額ニ上ボルモノデモアリマセヌ、短期ノ間ニ始終回轉イタシマスモノデアリマス、預金財源ヲ以テ運用イタシマスル中ニ其働キヲ付ケル方ガ便利デアラウト云フ考カラ、三十二條ノ預金運用ノ規定ヲ改正イタシマシタ箇條ノ中ニ當座貸越、手形割引ガ出來ルト云フ規定ヲ置キマシテ預金財源若クハ餘裕金ガアリマシ

場合ニ其運用ト致シマシテ、ソレニ依ッテ金融ヲ圓滑ニスルコトが適當デアラウト考ヘ
マシタ次第アリマス

○和田彦次郎君 ちょつと御尋ね申シマスが從來勸業銀行北海道拓殖或ハ農工銀行
等ニ於テ債券ヲ發行イタシマス場合ニ見返品トシマシテ或ハ年賦貸付ノ證券ヲ限ッテアッ
ノヲ、今度定期償還ノ貸付金ノ見返品ヲ受ケルコト云フコトデアリマスガ從來トモ或ハ
ルダラウト思ヒマスガ、是ハ年賦償還ノ貸付ヨリハ定期償還ノ貸付ノ方が多クノ場合ニ於
テ期限が短イ、其期限ノ短イ定期償還ノ貸付ニ見返品ヲ取ッテ債券ヲ發行ヲ許シマシタ
ナラバ債券ノ發行ハ或ハ十年或ハ二十年若クハ二十五年度マデノ期限ニナッテ仕舞フ
ガ、見返品ノ方ハ五年或ハ七年位ニ無クナッテ仕舞フコト云フヤウな場合が起リハセヌカ
思ヒマス、是ハ單リ年賦貸付ニ限リマセヌデ……矢張り定期貸付ニ限リマセヌデ、是迄
ノ分モサウ云フ場合ガナイトハ限リマセヌ、サウ云フ時ニハ償還イタシマシテ完済ニナッ
分ニ對シテハ更ニ見返品ヲ入レサセリヤウニナッテ居リマスガ、ドウ云フ御取扱ニナッテ居
リマスガ

○政府委員(森俊六郎君) 御尤モナ御質問ト存ジマス、實ハ御承知モ居ラセラレマ
ス通り、獨逸アタリノ制度ニナリマス。貸付金ガ債券ノ見返トナッテ居リマス關係ガ、
殆ド貸付金ト債券ノ間ニ直接ノ關係ヲ有ッテ居リマス、此貸付ハ此見返デアルト云フヤ
ウニ特定ノ見返制度ヲ取ッテ居リマス、日本ノ制度ハサウ云フコトニハナッテ居リマセヌ
デ、勸業銀行全體ノ年賦貸付ト云フモノヲ見返トシテ全體ノ債券ガ出テ居ル形ニナッテ
居リマス、何回ノ債券ハドノ貸付ヲ以テ見返トスルコト云フ制度ニナッテ居リマセヌ、二十
年ノ債券ヲ出シマシタカト云フ強チ二十年デナケレバ貸付ガ出來ヌト云フ制度ニハ
ナッテ居リマセヌ、五年モアリ其中ニハ一年モアルト云フコトニナッテ居リマシ
テ、大體債券ト貸付ガ權衡ガ取レサヘ往ケバ宜イ、全體ニ於テ其「バランス」ガ取レ
ハ宜イト云フ仕組ニナッテ居リマス、ソレデ唯今御話ノ通り今迄七年ト限ッタコトガアルカ
ラ其資金ニ對シテソレハドウ云フ關係ニ立ツカト云フト直接ノ關係ハ有チマセヌ、全體ニ
餘裕ガアレバ債券ヲ出セルコトニナッテ居リマス、全體ニ餘裕ガアリマセヌカ若クハ臨時償
還、期限前償還ガアリマシタ時ハ其時ノ必要ニ應ジテ債券ヲ出スコトヲ得ルト云フコト
ニナッテ居リマス、大體、全體トシテノ見返制度ニナッテ居リマスカラ、定期償還ノヤウナ
モノデアリマシテ、返ッテ來ル又運轉スルコト云フコトニナッテ居リマスノデ、大體ニ於テ今日
ノ制限ト幾分ノ差ハアリマスガ大ナル變化ハナイヤウニ考ヘマス

○和田彦次郎君 是ハ本案ニ直接ノ關係ハナイヤウデゴザイマスガ、本案ハ勢ヒ産業
組合法ノ中ノ信用組合ノ貸出ヲ擴張ナサルニ基イテ居ル點モゴザイマスカラ、ちょつと伺
ヒタイノデスガ、今度産業組合ノ方ノ貸出其他ヲ圓滑ニ致シマスル必要ヨリシテ改正ガ
出來マスルガ、改正案ニ依リマシテモ信用組合ガ貸出ヲ致シマスルノハ組合員ニ限ッテ
居リマスガ

○政府委員(森俊六郎君) 此度提案ニナリマシタ信用組合法ノ改正ニ於キマスル貸
付ハ矢張り組合員ニ限ルコトニナッテ居リマス

○子爵八條隆正君 今回ノ勸業銀行法並ニ農工銀行法ノ改正デハ、前ノ方ニ屬スル
産業組合デハ手形ノ割引當座預金貸越ト云フ方ノ規定デスガ、是ハ今回ノ産業組合

法ノ改正中ノ知事若クハ主務大臣ノ指定スル市街地ニ於ケル信用組合ハ其組合員ニ
對シテ手形ノ割引ヲスルト云フ關係上、サウ云フ主要ナル市街地ノ産業組合ニ於テハ
極メテ短期ノ資金ヲ要スルト云フ關係カラ出來タモノデアリマスガ、或ハ又ソレ以外一
般ノ信用組合ニ於テモ尙ホ斯ノ如キ手形ノ割引トカ當座預金貸越ト云フヤウナ資金ヲ
要スルト云フ事情ガゴザイマスガ、其邊ハ如何デゴザイマスガ

○政府委員(森俊六郎君) 唯今ノ御質問ハ當然起ルベキ御質問ト考ヘマス、是ハ唯
今次官カラ御説明ニナリマシタヤウニ承知イタシマスガ、今度ノ改正ガ出マセヌデモ此必
要ハ既ニ認メテ居ッタノデアリマス、又市街地ニ於ケル組合デアリマセヌデモ既ニ現存ノ
信用組合ニ於テモ今日ノ制度デハ實ニ不便ヲ感ジテ居ルノデアリマス、低利資金デアリ
マスレバ、年賦ノ形式ヲ取ラナケレバナラヌ、或ハ資金ノ需要ノナイノニ尙ホ借リテ融通
シナケレバナラヌト云フコトガアルノデアリマス、之ヲ何トカ必要ニ應ジテ制度ニシタイト數
年來考フ有ッテ居ッタノデアリマス、ソレデ此機會ニ於キマシテ之ヲ改正シテ信用組合ノ
發達ヲ圖リタイト考ヘマス、モウ既ニ是デケデモ改正ノ必要ハ數年前カラ認メテ居ッタノ
デゴザイマス

○子爵八條隆正君 尙ホ續イテ伺ヒタイデスガ、勸業銀行或ハ農工銀行ニ於ケル改
正中手形割引ト云フ中ニハ再割引モ含ムノデアリマスガ、含マナイノデアリマスガ

○政府委員(森俊六郎君) 此改正案ハドウナリマスガ分ラヌコトデアリマスガ、産業組
合ノ手形ノ割引ヲ認メルト云フコトノ規定ヲ置キマシタ……此組合ガ初メテ發行イタシ
マシタ手形ノ裏書ヲ致シマスルコトガ多イ譯デアリマス、併シソレモ場合ニ依リマシテハ生
産組合トカ、販賣組合トカ云フモノニ於キマシテモ他人ノ振出シタモノヲ裏書ヲシテ持參
スルコトモアラウカト考ヘマス、無論サウ云フモノハ含ムモノト思ヒマス、今度ノ改正ニ依ッ
テ其必要ヲ認メマシタ、是ハ改正イタシマセヌデモ、サウ云フ再割引ノ形デ來ルコトハ幾
ラモアラウト考ヘマス

○男爵小畑大太郎君 唯今段々ト御説明ニ依ッテ承ハリマスルト、此改正法案ニ於
キマシテ勸業銀行モ農工銀行モ同ジヤウナ營業振ニセラレマスガ、然ルニ近來大分此
營業ノ問題デヤカマシイ、此間農工銀行ノ大會デモ少シ無理ナ請求デアッタカ知レマセ
ヌガ、大分ヤカマシイ問題ガ起ッタヤウデアリマス、先程御説明ノヤウニ極ク小サイ資金ノ
融通ヲナサルト云フ御話デアリマシタガ、然ラバ何デゴザイマスガ、此勸業銀行ト農工銀
行ト衝突スルヤウナ時ハドウナリマスガ、何カソレニ付テ御考ガアリマスガ

○政府委員(森俊六郎君) 勸銀ト農銀トノ關係ニ付キマシテハ大分當局者ノ間ニヤ
カマシイイキサツガナイ譯デアナイ、大體ニ於キマシテ、制度其モノガ多少共合スル場合ガア
ルノデアリマス、之ニ付テハドウ云フ風ニ致シマスルガ宜シイカト云フコトニ付テハマダ何等
ノ具體的ノ成案ヲ有チマセヌ、十分ニ調査ヲ致シマシテ研究ヲ致シテ見マス積リデアリマ
ス、大體ノ制度上ニ於キマシテ考究ヲ要スルコトガアラウト考ヘテ居ルコトガアリマスガ、
唯今ハドウ云フ事ヲ考ヘテ居ルト云フコトハ御答ハ出來マセヌ

○和田彦次郎君 私人御尋シマシタノハ今度手形ノ割引ヲ許スニハ農工銀行ニ許シ、
勸業銀行ニ許スト云フト、今御話ノヤウニ極ク小サナ資金ヲ許スト云フノテ、往々衝突
ヲ起スコトガアラウト思ヒマスガ、ソレニ付テ何カ御考ガアリマスガ

○政府委員(森俊六郎君) 此手形割引貸付ヲ致シマスノデモ、勸業銀行ガ直接ニヤルコトデナク、産業組合ノ手ヲ經テヤルコトニナツテ居リマス、サウチラホラノ細イモノニヤルコトハ出來マセヌ、聯合會ノ手ヲ經マシテ勸業銀行ハヤルコトニナリマス、勸業銀行ハ其下ニ扱ヒラスト云フコトニナリマスカラ、其點ニ付テハエライ差支ハ起ルマイト考ヘテ居リマス

○子爵八條隆正君 庶民銀行ノ問題ハ隨分多年ノ宿題デアリヤウデアリマスガ、今度ノ産業組合法ノ改正案先ツ農商務省大藏省ノ當局共ニ我國ノ現狀ニ於テ十分デアルト云フ御見込デアリマスガ、尙ホ一步進シテ整理スル必要ガアルト云フノデアリマスカ

○政府委員(森俊六郎君) 庶民銀行ノ問題ハ大藏省ガ多年問題トシテ研究ヲ致シマシテ是非ナントカ解決シタイト考ヘテ居リマスガ、併ナガラ今日マデツレガ成立ツテ居ラヌノハ甚ダ遺憾ト考ヘマスガ、併ナガラ丁度信用組合ヲシテ庶民銀行的ノ働キヲスルヤウニスレバ、極小範圍ニ於テ、サウ云フ實ヲ舉ゲルコトガ出來マスノデアリマスカラ、差向キニスウ云フ形デ、斯ウ云フ働キヲ利用シタラ宜カラウト云フ考デアリマス、決シテ是デ結局庶民銀行ノ全體ノ問題ガ解決シタト考ヘテ居リマセヌ、ツレハ別ニ研究スル積リデゴザイマス、若シ他日適當ノ案ガ出來マシタラバ、本院ニ提出スルコトニナラウト思ヒマスガ、併ナガラ今日ハ産業組合ノ改善改良ヲ必要ト認メテ居リマスガ、庶民銀行ノ仕事ノ一部分ト云フモノハツレデ實現サレルコトガ出來ルト思ヒマス、マアツレ位ノ程度ニ止ツテ居リマス

○和田彦次郎君 本案ニハ少シ縁ガ遠イヤウデアリマスガ、農工銀行或ハ日本勸業銀行ノ關係ニ付キマシテハ、一ノ疑問ヲ有ツテ居ルノデゴザイマスガ、從來私設鐵道ハ兩銀行ニ於キマシテ、貸付ノ擔保ニナシ得ルヤウニナツテ居リマスガ、單軌鐵道財團ハ認メテゴザイマセヌ、是ハ唯今此案ニ付テ彼是申ス譯デハゴザイマセヌガ、大藏省ノ方ニ於キマシテハ何カ御詮議等モアツテ將來序ガアツタラバ御加ヘニナラウト云フ御意獨ガアリマセウカ大體アリマスレバチット……

○政府委員(森俊六郎君) 財團ノ貸付ノコトニナリマス、勸業銀行ガ權利ヲ有ツテ居リマスカラ、成ルベク其勸業銀行ノ手ヲ以テ貸付ラシタイト云フ考ヲ有ツテ居リマス、勸業銀行農工銀行ニモサセヤウト云フ積極的ノ考ハ有ツテ居リマセヌ、サウシテ之ヲ以テ財團法人ノ働キヲ進メタイト思ツテ居リマス

○委員長(伯雷川村鐵太郎君) 別ニ御質問ガゴザイマセヌナラバ、是デ質問ハ了リト致シマシテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(市來乙彦君) 尙ホ私がモウ一言重ネテ申上ゲタイト考ヘテ居リマスガ、ツレハ此法案ト産業組合法案トノ關係ニ付テデゴザイマス、コチラハ極メテ簡單ノ法律デゴザイマスシ、産業組合法ノ改正案ハ是ト比較イタシマスレバ、稍、面倒ノ内容ヲ有ツテ居ル法案デゴザイマス、是ト彼トノ關係ハ先ホ申上ゲマシタ通りデゴザイマスガ、既ニ今日ノ制度ノ下ニ於キマシテモ……現行ノ制度ノ下ニ色ノ關係ヲ見ルト云フコトハ産業組合トノ關係ノ上ニ於テモ必要デゴザイマスシ、其他ノ關係ニ於キマシテモ、債券發行高ヲ增加スルト云フ上ニ於キマシテ一般ノ金融狀態ヲ良クスルト云フ必要ガアルト

云フコトハ申上ゲルマデモナイノデアリマス、隨ツテ産業組合法中ノ改正案ノ進行モ、素ヨリ此案ノ御決定ヲ下サル一ツノ材料デアルト云フコトハ申上ゲルマデモアリマセヌガ、アノ方ハ或ハ多少遅レルト致シマシテモ、極端ヲ見マシテ急ニ成立チ得ナイト致シマシテモ、此案ノミデ獨リテ歩イテ行クコトモ出來ル、ノミナラズ又獨リテ歩カレルト云フコトニ、今日ノ金融狀態ニ於テハ改善ヲ加ヘルト云フ必要ガアルト思ヒマス、付キマシテアノ案ノ成行キ、進行ノ模様ト云フコトハ、此案ヲ御決メ下サル上ニ於テ御考慮下サルトハ考ヘマスガ、成ルベク其邊ヲ十分ニ御考ヘ下サイマシテ、アノ案ト此案ノ關係ヲ深ク御研究下サイマシテ、現行ノ制度ノ下ニ施行イタシテ宜シイ……此案ヲ施行サセルト云フコトモ極ク適當ナル方法デアルト云フコトヲ御考ヘニナリマシテ、此案ノ進行ヲ御計リ下サルコトヲ特ニ希望シテ置キマス

○委員長(伯雷川村鐵太郎君) 御質問ハモウゴザイマセヌガ

○和田彦次郎君 如何デゴザイマス産業組合ノ方ニモ是ハ關係シタモノデナイノデアリマスカ

○委員長(伯雷川村鐵太郎君) ツレハ質問ヲ了リマシテカラ御相談ヲ致シマシテ續ケマスナリシマスカラ……ツレハ是デ質問ハ了リト致シマス、ツレハドウデゴザイマスガ、御相談申上ゲマスガ、今日ハ此所デ續ケテヤリマセウカ、又ハ皆サンノ御希望ニ依ツテハ……

○仁尾惟茂君 今日ハ是デ了リマシテ、モウ一回開キマシテ……成ルベク早く御開キヲ願フコトニ致シマセウ、サウスルト今ノ産業組合ノ方モ分ルヤウニナルデゴザイマセウ、併シハ尙又諸君ノ御意見モゴザイマセウカラ、一概ニサウ早く決了シナケレバナラウト云フ譯デモゴザイマス、其邊モゴザイマセウカラ、モウ一回成ルベク早く開クコトニシテ今日ハ是デ……

○委員長(伯雷川村鐵太郎君) 皆サン御異存ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)
○委員長(伯雷川村鐵太郎君) ツレハ今日ハ之デ散會ヲ致シマシテ、又次會ハ彙報ニ依ツテ御通知ヲ申上ゲマスカラ、其時ハ成ルベク早く御集リヲ願ツテ政府委員ノ希望モアリマスカラ成クベル早く決定イタシタイト存ジマス

午前十時五十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯雷川村鐵太郎君 副委員長 子爵青木信光君

委員 子爵八條 隆正君 和田彦次郎君 男爵小畑大太郎君

仁尾 惟茂君 牟田口元學君 安田善三郎君

政府委員

大藏次官 市來 乙彦君 大藏省銀行局長 森 俊六郎君
大藏書記官 關場 偵次君